

こころざし



発行・編集
 深谷市教育委員会学校教育課
 〒366-8501 埼玉県深谷市仲町11-1
 TEL:048-572-9578 FAX:048-580-3260
 E-mail gakkou@city.fukaya.saitama.jp

栄一翁の心を受け継ぐ

～ 今 求められるもの ～

深谷市教育委員会
 教育長 小柳 光春

これからの時代を生きる子供たちには、どのような未来が待ち受けているのでしょうか。

昨今の、グローバル化やICTの急速な進展、想像以上のスピードで進む少子高齢化、また予測困難な自然災害の発生など、与えられた正解のない社会状況に対応しながら、社会の持続可能な発展を実現していくためには、こうした未来社会を生きていく目の前の子供たちに対して、責任ある教育の実践を進めることが、私たちに課せられた大きな責務であると考えております。

そのような中、現在世界中で一致協力して、SDGs(Sustainable Development Goals)の達成に向けた取組の推進が謳われており、SDGsが世界中の社会活動の基盤として据えられ、教育に大きな役割を果たすことが求められております。

郷土の偉人渋沢栄一翁は、経済の発展は道徳にかなったものでなければならないと説き、調和のある社会の発展を生涯を通じて求めておりましたが、翁の精神、その心は、このSDGsと軌を一にしているものと認識しております。

改めて、今、「立志と忠恕の深谷教育プラン」に基づく深谷教育を充実することが大切であると考えておりますので、皆様の御理解、御支援をお願い申し上げます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 持続可能な開発目標



最近よく見るこのバッジ、SDGsへの協力を示しています。

貧困や難民、地球温暖化など、世界が協力しないと解決できない問題がたくさんあります。

2015年9月国際連合で、世界をよくするための17の目標が掲げられました。

2030年までの間に達成することを目標としています。

<p>1 貧困をなくそう</p>	<p>2 気候をゼロに</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p>
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	

17の目標と具体的な169のターゲットを達成するために、世界中のあらゆる人が関わって協力していきます。
SDGs達成のカギは、一人一人の行動に委ねられています。

深谷市も積極的に取り組んでいます。

- 「立志と忠恕の深谷教育プラン」の推進
- 「ゼロカーボンシティふかや」宣言
- 「アグリテック集積」の取組
- 未来応援教室「ぱるスタ」等々

深谷市では、「立志と忠恕の深谷教育プラン」を基盤とし、現在起こっている諸課題について、子供一人一人に、自らの課題として考え持続可能な社会づくりにつなげていく力が身につくよう、教育施策の展開に努めていきます。



子供の学びを最大限引き出す ～立志と忠恕の深谷教育～

確かな学力の育成

学ぶ意欲をもち、習得した知識・技能を活用して課題解決に必要な思考力、判断力、表現力などの資質・能力の育成に努めています。

誰一人取り残すことなく育成する
「個別最適な学び」

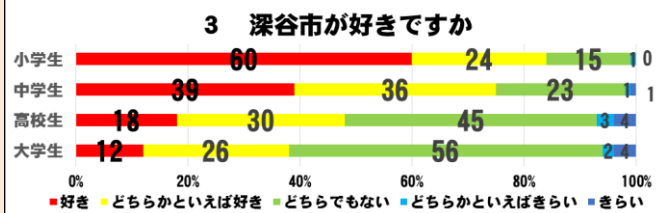
仲間とともに多様な個性を伸ばす
「協働的な学び」

子供の実態把握	標準学力検査(NRT)、認知能力検査(NINO)の実施等
授業実践	主体的・対話的で深い学び等
補習学習	ふっかちゃんタ焼け計算道場(小4) ステップアップレッスン(中学生)等
評価・学習意欲の向上	深谷市チャレンジの実施 英語検定・数学検定等

ふるさと教育

深谷の将来を担い、持続可能なまちづくりに貢献できる人を育てるため、市内の保育園、幼稚園から大学までの教育機関、産業界や自治会の代表者などが「ふるさと ふかや 渋沢学」推進会議を構成し、協議を重ねています。

令和2年1月に市内にある小学校の4年生から大学4年生、12,171名を対象にアンケートを実施しました。



夢と学びのふるさと深谷を好きになり、よりよくしていこうとする大人像を掲げ、スタートしました。

○青天の藍の種プロジェクト: 幼稚園、小・中学校で「藍」の栽培等

○こども学びスタ in 深谷: 中学生の主張等

変わらぬ学び

新しい学び

タブレットによる 学力調査の始まり

紙による学力調査から、タブレットを使用した学力調査「CBT (Computer Based Testing)」へ移行していきます。



デジタル教科書

今年度、文部科学省が行っているデジタル教科書の実証事業に7校が参加しています。

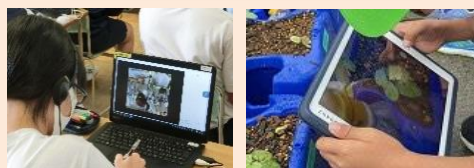
子供がデジタル教科書をタブレットで使用するにより、拡大、書き込み、動画、ドリル、ネットワーク共有等が可能になった学びをしています。

今後、活用の在り方を探って行きます。

学校・家庭・地域社会 関係機関等との連携

オンラインで学校間の交流や、外部の講師による授業等を行っています。

渋沢 spirit in ふかや GIGAスクール



グッドプラクティスの 共有

クラウドを使い、教員間でよい授業の実践をリアルタイムで共有します。

教師と子供が つながる

- ・スライドの共有
- ・学習履歴
- ・板書の共有

子供と子供が つながる

- ・ノートの共同編集
- ・振り返りの共有
- ・オンライン

学校と家庭が つながる

- ・アンケート
- ・保護者への手紙
- ・連絡帳

職員同士が つながる

- ・職員会議のペーパーレス化
- ・授業資料の共有

GIGAに慣れる

- ・学習環境づくり
- ・ICTタイム
- ・撮影した写真を使って発表 など

ICT機器を教育に用いながら、様々なつながりの中で、子供一人一人の学びを豊かにしていきます。

各ご家庭で、子供たちが持ち帰ったiPadにふれながら、令和の時代の新しい学びの姿について語り合いませんか